

水草研究会第37回全国集会(福島)研究発表会プログラム

口頭発表(13:30-15:45) *発表者

セッション1 座長: 志賀隆

1. 琵琶湖に定着した侵略的外来水草オオバナミズキンバイ(広義)の分類
*¹ 稗田真也・² 金子有子・³ 中川昌人・¹ 野間直彦(¹ 滋賀県立大・環境科学, ² 琵琶湖環境科学研究センター・東洋大, ³ 岡山県農林水産総合センター・生物科学研究所)
2. 水生植物ヒメガマの種子発芽特性における集団間変異
* 倉園知広・角野康郎(神戸大・理・生物)
3. 水田でみられるイバラモ属(*Najas*)の生育環境に関する考察
* 嶺田拓也(農研機構・農村工学研究所)
4. ホザキノフサモに付着した懸濁物について
* 長谷川裕弥・吉澤一家(山梨県衛生環境研究所)

—— 休憩 14:30-14:45 ——

セッション2 座長: 山崎真実

5. 日本にトゲホザキノフサモは生育するのか?
* 志賀 隆(新潟大・教育)
6. 千葉県手賀沼における過去の湖沼環境の推定 -特に帯状分布との対応について-
* 山ノ内崇志・西廣 淳(東邦大・理)
7. 湧水河川における外来水生植物の現状
* 角野康郎(神戸大・理・生物)
8. 裏磐梯の水生植物とその変遷 -30年間で失われた水草, 新たに見つかった水草-
* 首藤光太郎・黒沢高秀(福島大・共生システム理工)

ポスター発表(15:45-17:00)

- P1. カワチシャを用いた化学物質の影響評価法
* 加藤貴央・石原 悟((独)農林水産消費安全技術センター農薬検査部)
- P2. 山梨県富士五湖の水草・大型藻類と湖水環境に関する既往資料解析
* 中村誠司・上嶋崇嗣・渡邊亮・芹澤(松山)和世・芹澤如比古(山梨大・教育)
- P3. 山梨県富士五湖に現在生育する水草・大型藻類とその光環境
* 上嶋崇嗣・中村誠司・渡邊亮・渡邊広樹・佐野英樹・田口由美・白澤直敏・佐藤裕一・深代牧子・土屋佳菜・芹澤(松山)和世・芹澤如比古(山梨大・教育)
- P4. 猪苗代湖の水生植物相の過去からの変化と現在の危機的な状況
* ¹ 黒沢高秀・¹ 荒井浩平・¹ 難波謙二・² 薄葉満・³ 鬼多見賢・⁴ 林義昭(¹ 福島大・共生システム理工, ² 水草研究会, ³ 猪苗代湖の自然を守る会, ⁴ 福島大・教育)
- P5. ため池の管理放棄による植物群集の機能的変化
* ¹ 外山 史也・^{1,2} 赤坂 宗光(¹ 農工大・農学府, ² School of Biological Sciences, The University of Queensland)